

第9回 空港業務のあり方検討会
ご説明資料

2024年4月3日

全国警備業協会 航空保安検討部会

- 受託料の状況
- 職場環境改善
- 採用数確保に向けた取組
- 空港業務の持続的な発展に向けて

取組内容	具体的取組例	期待する効果
<p style="text-align: center;">契約料金の賃上げ交渉</p>	<ul style="list-style-type: none"> 2023年度国内線契約 (※) 契約時間単価 前年度対比1%程度引き上げ 2024年度国内線契約 契約時間単価 前年度対比8~9%程度引き上げ (※：会社管理空港等を除く) 	<ul style="list-style-type: none"> 引き上げ分を原資とした保安検査員の処遇改善
	<ul style="list-style-type: none"> 2024年度国内線契約 2023年度までは請求対象外であった保安検査機器点検、ブリーフィング時間の一部が請求対象時間に含まれた 	<ul style="list-style-type: none"> 引き上げ分を原資とした保安検査員の処遇改善
	<ul style="list-style-type: none"> 会社管理空港及び国際線契約 契約時間単価の引き上げ 6時間/日の最低保証時間契約の成約等、人材確保のマイナスに働く契約の見直し 	<ul style="list-style-type: none"> 検査員拘束時間の賃金対象時間の拡大 働きやすい勤務体系の導入
<p style="text-align: center;">賃金の見直し</p>	<ul style="list-style-type: none"> 早朝手当等の各種手当の新設 2024年度は受託料の引き上げを原資に賃上げを実施予定 賞与支給基準額の見直しの検討 	<ul style="list-style-type: none"> 検査員の賃金見直しによる定着率の向上

取組内容	具体的取組例	期待する効果
<p>長時間勤務の削減</p>	<ul style="list-style-type: none"> 勤務の一部二分割や公休数の増加等、働きやすい勤務体系の導入を検討 	<ul style="list-style-type: none"> 検査員の勤務インターバル確保による定着率の向上
<p>社宅環境改善</p>	<ul style="list-style-type: none"> 地方空港における社宅の新規導入 寮タイプ（風呂・トイレ共同）の社宅からマンション個室タイプの社宅への借り換えを検討 検査員の社宅費用の負担軽減 	<ul style="list-style-type: none"> 検査員の休日、余暇の充実による定着率の向上 応募者数の増加
<p>職場内コミュニケーションの拡大</p>	<ul style="list-style-type: none"> コロナ禍で中止していた社内レクリエーション活動、ランチミーティング、クリスマスパーティー、英会話教室等を再開 空港が開催するeスポーツ大会等の催しに参画 空港関係会社との人事交流 	<ul style="list-style-type: none"> 空港職員としての一体感の醸成による定着率の向上
<p>社外、社内表彰の拡充</p>	<ul style="list-style-type: none"> 航空会社、空港運営会社等の社外表彰 空港関係者からのサンクスカード制度 検査対応の好事例への社内表彰制度の拡充 	<ul style="list-style-type: none"> 検査員のモチベーション向上 保安検査業務の社会的意義の発信

取組内容	具体的取組例	期待する効果
求人募集費への投資 採用活動の積極化	<ul style="list-style-type: none">・ 通年採用専門部署の新設、採用スタッフの増員・ 取扱求人媒体数、求人掲載数の拡大・ 空港の知名度を活用した、空港合同企業説明会等の採用活動への参加	<ul style="list-style-type: none">・ 新規採用の促進
住まいの支援	<ul style="list-style-type: none">・ 社宅、寮を完備・ 寮費半年無料、入社支度金、入社祝い金、報奨金制度などを通じた転居費用支援	<ul style="list-style-type: none">・ 全国からの応募受け入れを可能とし、新規採用を促進・ 早期退職の防止、定着率向上
補助金の活用	<ul style="list-style-type: none">・ 国土交通省令和5年度補正予算地方空港等受入環境整備事業費補助金（空港業務体制強化支援事業〈人材確保・業務効率化の推進〉）の活用	<ul style="list-style-type: none">・ 求人募集費用、教育訓練費用の軽減
教育訓練の拡充 他部署からの配置転換	<ul style="list-style-type: none">・ 空港保安警備業検定資格者の早期育成・ 開披・モニター等の社内資格者の早期育成・ マルチタスク、先進機器対応の教育・ 教育担当者の増員、教育方法の見直し・ 施設警備員への保安検査員教育、配置転換	<ul style="list-style-type: none">・ 確実な検査を実施する・ 社会的使命と技能取得意欲を向上させ定着率を向上させる・ マルチタスク、先進機器対応

空港業務の需要拡大への検査対応、持続的な発展に向けて

- 日本の空の安全を守る空港保安検査業務の社会的意義と魅力を発信し保安検査員が誇りを持って、長く働けるための職場環境と処遇の改善を進めて参ります。
- 新規採用数の最大化と退職者数の最小化
検査技能・資格を早期に取得させるための教育体制の拡充
空港保安検査業務の確実な実施と検査体制の強化に取り組みます。
- 関係者の皆様の継続的、長期的なご支援をお願い申し上げます。